

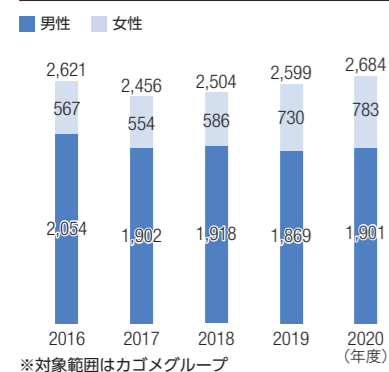
## 主要財務・非財務データ

決算期(年度)	2010	2011	2012	2013	2014*1	2015	2016	2017	2018	2019	2020	
	日本基準									IFRS		
<b>損益状況</b> (単位:百万円)												
売上高/売上収益	181,304	180,047	196,233	193,004	159,360	195,619	202,534	214,210	209,865	184,595	180,849	183,041
研究開発費	2,567	2,655	3,009	3,084	2,566	3,240	3,219	3,346	3,557	3,555	3,525	3,557
広告宣伝費	6,312	6,122	7,053	6,918	5,319	4,671	5,086	5,977	6,109	6,110	5,150	6,872
事業利益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	12,400	12,304	13,599
事業利益率(%)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.7	6.8	7.4
営業利益	7,978	8,466	9,278	6,775	4,328	6,723	10,946	11,968	12,000	12,228	14,079	10,682
営業利益率	4.4	4.7	4.7	3.5	2.7	3.4	5.4	5.6	5.7	6.6	7.8	5.8
親会社株主に帰属する当期純利益/親会社の所有者に帰属する当期利益	2,473	4,217	6,480	5,105	4,366	3,441	6,764	10,100	11,527	8,998	10,198	7,425
<b>財政状況</b> (単位:百万円)												
総資産/資産合計	142,661	148,207	168,965	183,621	203,413	208,885	219,804	195,737	193,612	199,826	201,179	224,913
純資産/資本合計	88,941	92,815	104,432	113,023	124,566	126,344	97,991	105,853	104,843	103,363	111,386	112,651
有利子負債	16,159	15,851	24,004	31,088	35,904	37,419	74,538	37,168	37,302	39,625	38,020	55,295
<b>キャッシュ・フローの状況</b> (単位:百万円)												
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,241	11,757	7,407	△1,073	1,753	12,039	18,824	16,598	10,130	10,722	12,224	20,442
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,093	△4,985	△1,781	△3,941	△7,110	△11,023	△18,576	17,271	△299	△299	△9,267	△3,398
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,414	△1,861	1,050	2,322	1,793	1,555	6,904	△40,761	△1,083	△1,675	△5,068	12,104
フリー・キャッシュ・フロー	8,757	7,866	△1,417	△12,661	△4,269	△4,011	10,442	21,588	1,574	10,423	2,956	17,044
<b>1株当たり情報</b> (単位:円)												
1株当たり当期純利益/基本的1株当たり当期利益	24.87	42.40	65.15	51.39	44.01	34.64	68.30	114.03	130.03	101.50	114.89	83.73
1株当たり純資産/1株当たり親会社所有者帰属持分	880.13	920.81	1,020.86	1,094.07	1,204.77	1,201.96	1,043.89	1,150.50	1,146.85	1,130.27	1,219.47	1,242.19
1株当たり年間配当金	15.0	18.0	20.0	22.0	16.5	22.0	24.5	30.0	40.0	40.0	35.0	36.0
<b>主な経営指標</b> (単位:%)												
親会社所有者帰属持分比率	61.4	61.8	60.1	59.1	58.8	57.2	42.1	52.1	52.5	50.2	53.9	49.3
自己資本当期純利益率/親会社所有者帰属持分当期利益率(ROE)	2.8	4.7	6.7	4.9	3.8	2.9	6.4	10.4	11.3	9.0	9.8	6.8
総資産経常利益率/資産合計事業利益率(ROA)	6.1	6.3	6.3	4.3	2.6	3.4	5.3	6.1	6.2	6.2	6.1	6.4
配当性向	60.3	42.5	30.7	42.8	37.5	63.5	35.9	26.3	30.8	39.4	30.5	43.0
純資産配当率/親会社所有者帰属持分配当率(DOE)	1.7	2.0	2.1	2.1	1.4	1.8	2.2	2.7	3.5	3.5	3.0	2.9
<b>非財務情報</b>												
従業員数*2(名)	2,045	2,101	2,209	2,349	2,368	2,569	2,621	2,456	2,504	2,504	2,599	2,684
エネルギー使用量*3(千GJ)	1,379	1,319	1,297	1,289	1,329	1,336	1,380	1,376	1,334	1,334	1,204	1,226
水使用量*3(千t)	3,484	3,452	3,627	3,945	3,850	3,828	3,628	3,442	3,247	3,247	3,137	3,111
CO <sub>2</sub> 排出量*3*4(t)	69,908	66,379	65,454	62,777	64,693	63,968	66,499	66,599	64,839	64,839	57,878	59,513

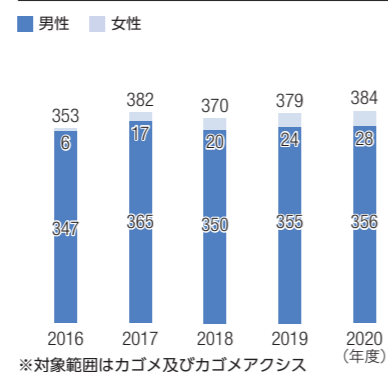
\*1 2014年度は事業年度変更に伴い、2014年4月1日~12月31日までの9ヶ月間となっております。 \*2 対象範囲はカゴメグループ。 \*3 対象範囲はカゴメ本体+国内グループ会社。

\*4 CO<sub>2</sub>計算値における電気換算係数は社内管理固定係数:0.421kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用。

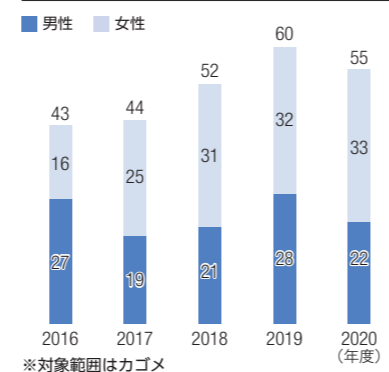
従業員数(連結) (単位:名)



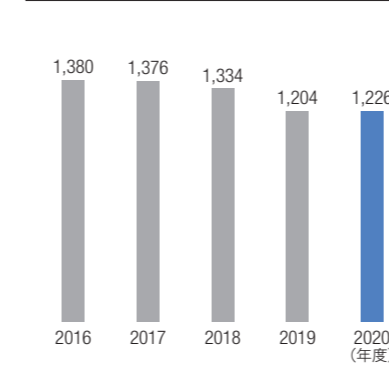
管理職数(国内) (単位:名)



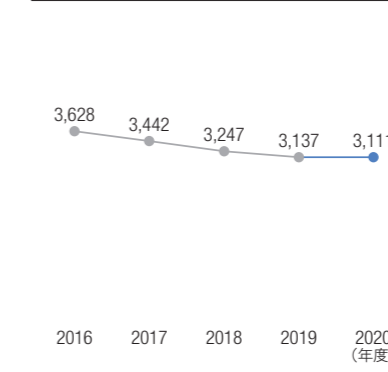
新入社員採用数(単位:名)



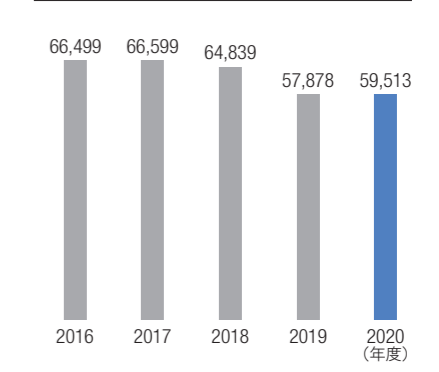
エネルギー使用量(単位:千GJ)



水使用量(単位:千t)



CO<sub>2</sub>排出量(単位:t)



## 連結財務諸表

## 連結財政状態計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当連結会計年度 (2020年12月31日)
<b>資産</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び現金同等物	27,260	56,768
営業債権及びその他の債権	40,011	40,104
棚卸資産	42,960	42,304
未収法人所得税	0	180
その他の金融資産	665	407
その他の流動資産	1,748	1,800
流動資産合計	112,647	141,567
<b>非流動資産</b>		
有形固定資産	53,634	52,571
無形資産	3,379	3,546
その他の金融資産	14,445	14,795
持分法で会計処理されている投資	8,238	7,176
その他の非流動資産	6,476	3,325
繰延税金資産	2,357	1,930
非流動資産合計	88,531	83,345
<b>資産合計</b>	201,179	224,913
<b>負債及び資本</b>		
<b>負債</b>		
<b>流動負債</b>		
営業債務及びその他の債務	29,594	33,681
借入金	29,155	47,465
未払法人所得税	1,770	2,851
その他の金融負債	975	810
引当金	353	-
その他の流動負債	6,555	7,429
流動負債合計	68,404	92,238
<b>非流動負債</b>		
長期借入金	6,197	5,459
その他の金融負債	4,246	3,655
退職給付に係る負債	5,650	5,755
引当金	1,061	1,088
その他の非流動負債	1,046	872
繰延税金負債	3,186	3,190
非流動負債合計	21,388	20,023
<b>負債合計</b>	89,793	112,261
<b>資本</b>		
資本金	19,985	19,985
資本剰余金	22,669	22,723
自己株式	△13,529	△12,351
その他の資本の構成要素	3,589	2,888
利益剰余金	75,629	77,730
親会社の所有者に帰属する持分	108,344	110,976
非支配持分	3,041	1,674
資本合計	111,386	112,651
<b>負債及び資本合計</b>	201,179	224,913

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 自2019年1月1日 至2019年12月31日	当連結会計年度 自2020年1月1日 至2020年12月31日
売上収益	180,849	183,041
売上原価	115,667	115,469
<b>売上総利益</b>	65,181	67,572
販売費及び一般管理費	52,986	53,059
持分法による投資損益(△は損失)	108	△914
その他の収益	2,733	1,377
その他の費用	958	4,293
<b>営業利益</b>	14,079	10,682
金融収益	451	523
金融費用	642	581
税引前利益	13,888	10,624
法人所得税費用	3,574	4,522
当期利益	10,314	6,102
当期利益の帰属		
親会社所有者	10,198	7,425
非支配持分	115	△1,323
<b>合計</b>	10,314	6,102
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	114.89	83.73
希薄化後1株当たり当期利益(円)	114.73	83.59

(注) 売上総利益から事業利益への調整表

	前連結会計年度 自2019年1月1日 至2019年12月31日	当連結会計年度 自2020年1月1日 至2020年12月31日
売上総利益	65,181	67,572
販売費及び一般管理費	△52,986	△53,059
持分法による投資利益	108	△914
事業利益(*)	12,304	13,599

(\*) 事業利益は売上総利益から販売費及び一般管理費を控除し、持分法による投資損益を加えた利益であり、IFRSで定義されている指標ではありませんが、当社の取締役会は事業利益に基づいて事業セグメントの実績を評価しており、当社の経常的な事業業績を測る指標として有用な情報であると考えられるため、連結損益計算書に自主的に開示しております。

## 連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 自2019年1月1日 至2019年12月31日	当連結会計年度 自2020年1月1日 至2020年12月31日
当期利益	10,314	6,102
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△163	65
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	1,262	244
持分法適用会社のその他の包括利益持分	-	22
合計	1,099	332
純損益に振替えられる可能性のある項目		
キャッシュフロー・ヘッジ	△690	482
ヘッジコスト	1,018	△288
在外営業活動体の換算差額	△464	△923
持分法適用会社のその他の包括利益持分	△0	△2
合計	△136	△732
その他の包括利益合計	963	△400
当期包括利益	11,278	5,701
当期包括利益の帰属		
親会社所有者	11,261	7,000
非支配持分	17	△1,298
合計	11,278	5,701

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 自 2019年 1月 1日 至 2019年12月31日	当連結会計年度 自 2020年 1月 1日 至 2020年12月31日
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前利益	13,888	10,624
減価償却費及び償却費	6,395	6,895
減損損失	223	3,028
事業譲渡益	△1,692	-
受取利息及び受取配当金	△450	△397
支払利息	435	480
持分法による投資損益(△は益)	△108	914
有形固定資産及び無形資産除売却損益(△は益)	△46	△189
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	823	△270
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,421	746
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△643	2,006
その他	23	△0
小計	17,427	23,838
利息及び配当金の受取額	513	400
利息の支払額	△442	△327
法人所得税等の支払額	△5,274	△3,469
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,224	20,442
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出(投資不動産含む)	△10,444	△6,107
有形固定資産の売却による収入(投資不動産含む)	198	3,346
事業譲受による支出	-	△499
関係会社株式及び出資金の取得による支出	-	△10
その他の金融資産の取得による支出	△47	△398
その他の金融資産の売却及び償還による収入	1,069	260
その他	△43	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,267	△3,398
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	430	23,927
長期借入による収入	1,076	1,036
長期借入金の返済による支出	△2,539	△7,888
リース負債の返済による支出	△774	△662
配当金の支払額	△3,553	△3,112
自己株式の純増減額(△は増加)	369	△1,127
非支配持分への配当金の支払額	△77	△68
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,068	12,104
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,112	29,148
現金及び現金同等物の期首残高	29,408	27,260
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	△35	359
現金及び現金同等物の期末残高	27,260	56,768

会社概要

創 業	1899年(明治32年)
設 立	1949年(昭和24年)
本 社	愛知県名古屋市中区錦3丁目14番15号 TEL(052)951-3571(代表) FAX(052)968-2510
東京本社	東京都中央区日本橋浜町3丁目21番1号 日本橋浜町Fタワー TEL(03)5623-8501(代表) FAX(03)5623-2331
資 本 金	19,985百万円
従業員数	2,684名(連結)
事業所	本社、東京本社、1支社、8支店、6工場、イノベーション本部
事業内容	調味食品、保存食品、飲料、その他の食品の製造・販売、 種苗、青果物の仕入れ・生産・販売



東京本社

事業所及び関連会社

事業所

本社	営業所	●北海道支店	●関東支店	●中四国支店	工場	●上野工場	●小牧工場
東京本社		●東北支店	●名古屋支店	●岡山営業所		●小坂井工場	
イノベーション本部		●北東北営業所	●静岡営業所	●四国営業所		●富士見工場	
東京ラボ		●東京支社	●北陸営業所	●九州支店		●那須工場	
		●神奈川支店	●大阪支店	●沖縄営業所		●茨城工場	

主な当社グループ企業

国内関係会社

- 響灘菜園株式会社(福岡県北九州市)
- いわき小名浜菜園株式会社(福島県いわき市)
- カゴメアグシス株式会社(愛知県名古屋市)
- F-LINE株式会社(東京都中央区)

海外関係会社

- Kagome Inc.(米国 カリフォルニア州)
- Ingomar Packing Company, LLC(米国 カリフォルニア州)
- United Genetics Holdings LLC(米国 カリフォルニア州)
- Holding da Industria Transformadora do Tomate, SGPS S.A. (HIT)(ポルトガル パルメラ市)
- Vegitalia S.p.A.(イタリア カラブリア州)
- Kagome Australia Pty Ltd.(オーストラリア ビクトリア州)
- Taiwan Kagome Co., Ltd.(台湾 台南市)

株式の状況

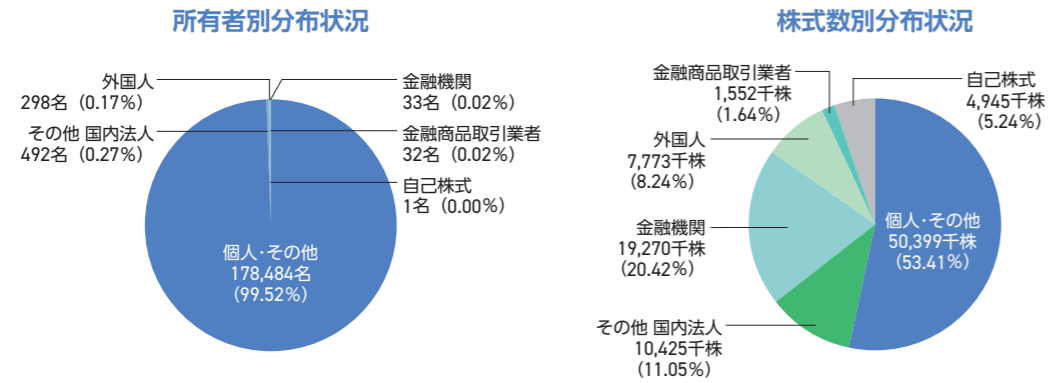
発行済株式の総数	94,366,944株
(注)1. 発行可能株式総数	279,150,000株
2. 単元株式数	100株
株主数	179,340名

大株主

大株主名	当社への出資状況	
	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	9,838	11.00
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	8,045	8.99
ダイナパック株式会社	4,379	4.89
日清食品ホールディングス株式会社	1,559	1.74
蟹江利親	1,412	1.57
JP MORGAN CHASE BANK 385781	1,152	1.28
蟹江英吉	1,027	1.14
カゴメ取引先持株会	986	1.10
SMBC 日興証券株式会社	965	1.07
カゴメ社員持株会	931	1.04

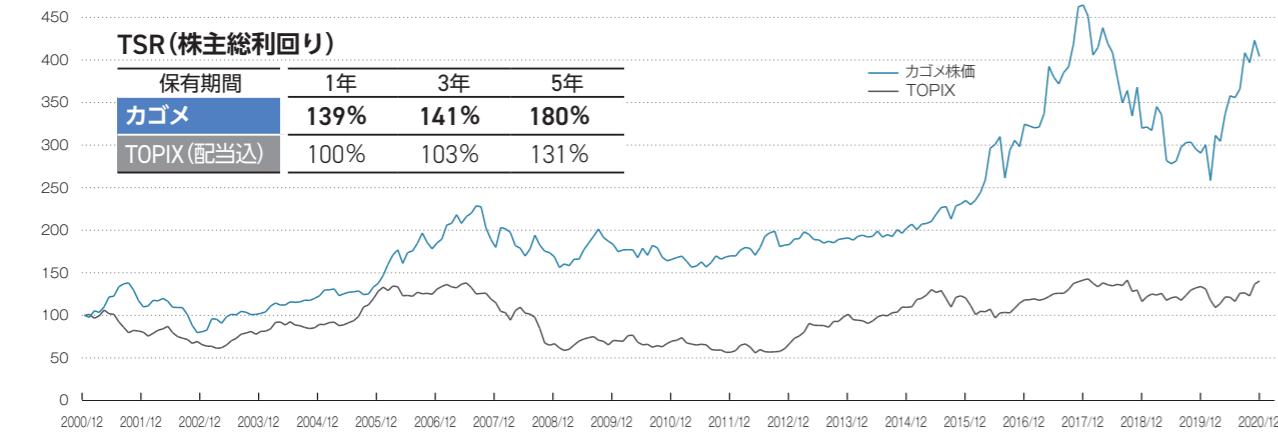
※持株比率は自己株式(4,945千株)を控除して計算しております。なお、自己株式には、「役員報酬BIP信託導入」において設定した、日本マスタートラスト信託銀行(信託口)所有の当社株式82千株を含んでおりません。

株式分布状況



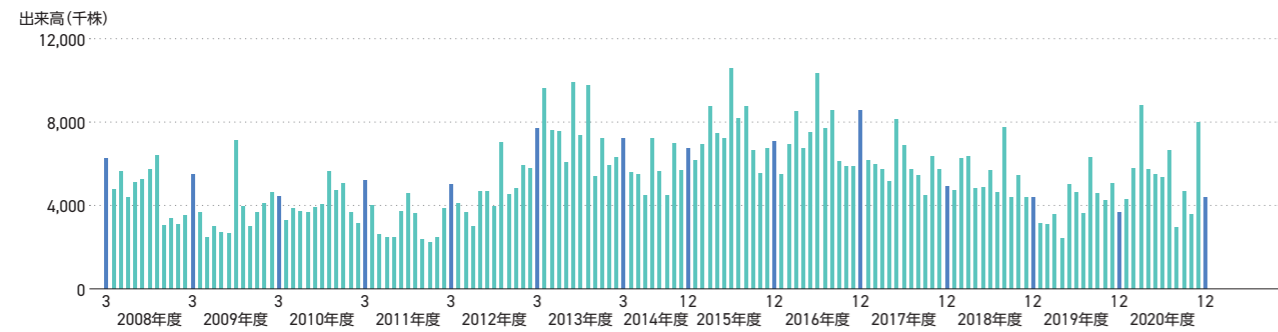
株価推移

当社株価とTOPIX(東証株価指数の推移)

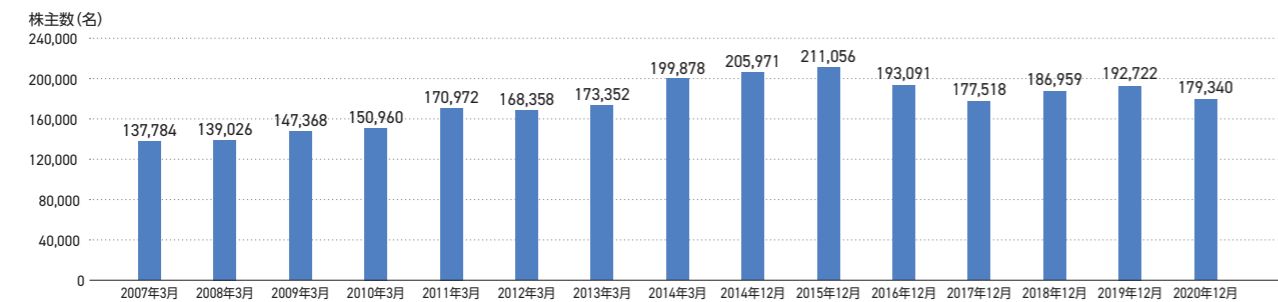


※2000年12月末を100とした月末の相対株価

出来高の推移



株主数の推移



用語集

<b>エンゲージメント</b>	仕事に対して熱意・没頭・活力の3要素が揃ったポジティブな心理状態。組織と個人が対等につながることで、そのつながりの強さを指し、強いほど組織生産性が高まる。
<b>事業利益</b>	売上収益から売上原価並びに販売費及び一般管理費を控除し、持分法による投資損益を加えた当社の経常的な事業の業績を測る利益指標。
<b>スマートアグリ事業</b>	AIを活用した加工用トマトの営農支援事業。NECと共同開発。センサーや衛星写真によりトマトの生育状況や土壌の状態を可視化するサービスとAIを活用した営農アドバイスサービスの販売を行う。熟練栽培者のノウハウを習得したAIが、水や肥料の最適用量と投入時期を指示するため、農家にとっては栽培技術の巧拙にかかわらず、収穫量の安定化と栽培コストの低減を実現できるとともに、地球環境に優しい持続可能な農業を実践できる。
<b>生物多様性</b>	生きものの種類の多さと、その生きものたちによって成り立っている生態系の豊かさやバランスが保たれている状態。生物多様性条約では、生態系の多様性・種の多様性・遺伝子の多様性という3つのレベルで多様性があるとしている。
<b>プラントベースフード</b>	広く「植物性の食材からなる食品全般のこと」を指す。「プラントベースミート」など植物性代替食品が急拡大、日本でも広がりを見せている。
<b>ベジチェック®</b>	センサーに手のひらを押し当て数十秒で、野菜摂取レベル (0.1~12.0) と推定野菜摂取量 (6段階、g) が分かる機器。数十秒で測定が完了することから、利用者がその場で結果を見ることができる簡便さが特徴。
<b>マテリアリティ</b>	カゴメが「強い企業」となるために特定した重要課題。
<b>野菜摂取推進プロジェクト</b>	「野菜をとろうキャンペーン」の一環として、趣旨に賛同頂いた企業・団体と連携し、「野菜をとろう！」という機運を高めることを目的とする。21年6月時点の参加企業は19社(当社除き)。
<b>野菜をとろうキャンペーン</b>	日本の野菜不足という社会課題の解決を目的とする活動。「野菜をとろう あと60g」をスローガンに2020年1月から展開。知見・技術・サービス・商品すべてを総動員し、野菜のとり方を進化させ、野菜不足ゼロに向けて活動中。
<b>DX</b>	Digital Transformation デジタル変革。デジタル技術とデータを活用し、既存ビジネスモデルの変革、新たなビジネスモデルの創出、革新的な生産性向上を実現し、競争優位を築くこと。
<b>IRR</b>	Internal Rate of Return 内部収益率。事業計画から得られるフリー・キャッシュフロー (FCF) の現在価値から初期投資額を差引いた金額がゼロとなる割引率。
<b>PBP</b>	Payback Period 投資金額が回収されるのに要する期間。
<b>ROIC</b>	Return On Invested Capital 投下資本利益率。事業活動のために投じた資金を使って、どれだけ利益を生み出したかを示す指標。
<b>VUCA</b>	Volatility (変動性)、Uncertainty (不確実性)、Complexity (複雑性)、Ambiguity (曖昧性) の4つの単語の頭文字をとった造語。先行きが不透明で、将来の予測が困難な状態を意味する。

五十音順・アルファベット順